無停電電源装置PCU200-100E

取扱説明書

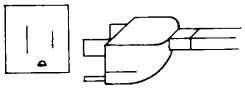
この度は当社の無停電電源装置PCU200-100Eをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

本機の性能を充分生かしてお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

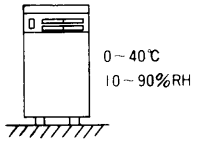
ご注意

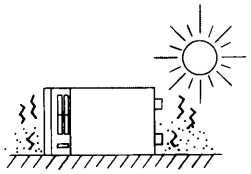
○入力電圧はAC100Vです。

AC100V専用



○設置場所

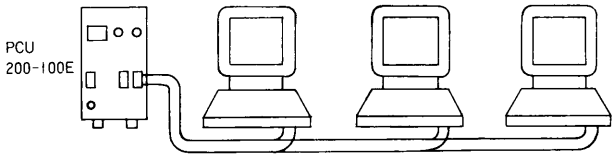


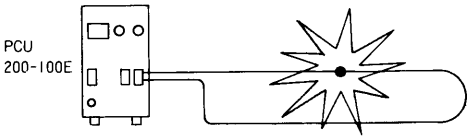


熱、ほこり、振動の多い場所でのご使用はお避けください。

○パソコン等（コンデンサインプット型整流回路を入力に持つ機器）のバックアップ以外の用途には使用しないでください。

○定格以上の機器を接続したり出力を短絡しないでください。故障の原因となります。

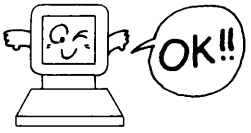




使用方法

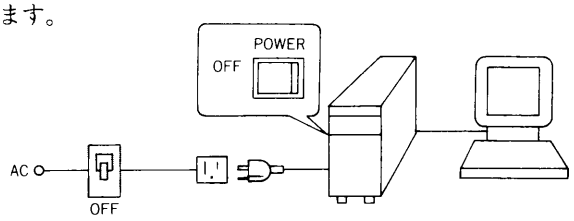
〈使用上の注意〉

1. 本機では鉛シール形バッテリを使用しています。このバッテリの寿命は使用方法により変化しますので下記の点にはご注意ください。
   ①過放電状態での放置はお避けください。長い間使わない時もおよそ6ヶ月毎に補充電を行なってください。
   ②過放電の回数が多いとバッテリの寿命は短くなります。
2. ご使用になる前に実際に使用する機器を接続して下記の確認をしてください。
   ①入力コードをACコンセントから抜き、使用機器が正常にバックアップできる事。

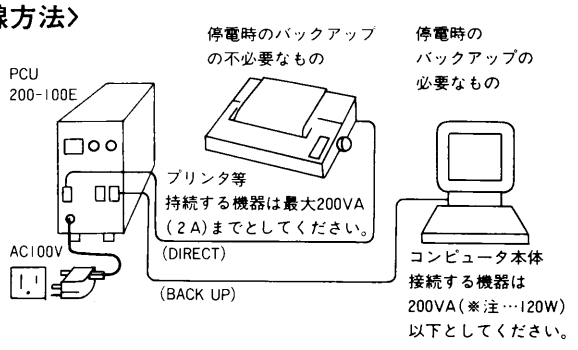


   ②入力コードをACコンセントから抜き使用機器のバックアップが停止するまでの時間。

3. 配電盤のスイッチをOFFにしたり、入力コードをACコンセントから抜く様な場合は、必ずPOWERスイッチをOFFにしてください。このスイッチがONのままだと停電検出状態となりバッテリが放電してしまうため必要時に充分なバックアップができなくなる可能性があります。

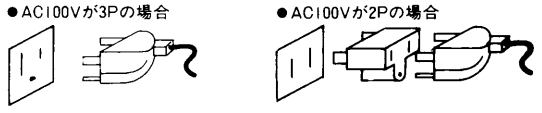


〈結線方法〉

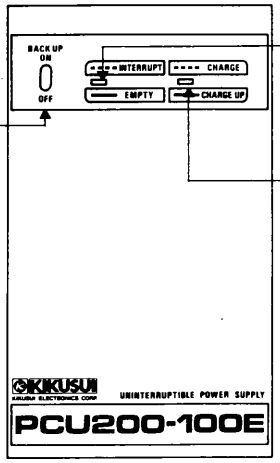


※注 パソコン等（コンデンサインプット形整流回路を入力に持つ機器）の消費電力〔W〕は約0.6×〔VA〕となります。ご使用になる前に必ずお確めください。

○入力ACプラグについて(2P-3P変換プラグ使用方法)



〈各部説明〉

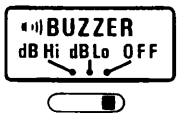


BACK UP
スイッチ
※1

(前面)
INTERRUPT
/EMPTY
表示ランプ

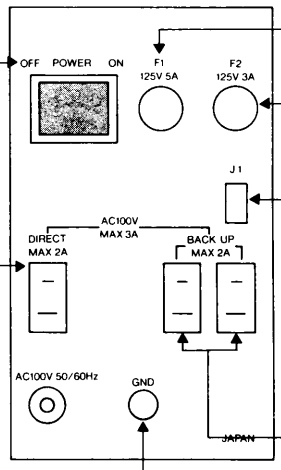
CHARGE
/CHARGE UP
表示ランプ

(側面)



ブザー音量切り換えスイッチ
ブザーの音量はこのスイッチにより2段階(dBHiあるいはdBLo)の切り換えが可能でまたOFFにするとブザー音は停止します。

(後面)



POWER
スイッチ
※1

DIRECT
出力アウトレット
入力が遮断されると、この出力は遮断されます。

グランド端子
安全のためこの端子を接続してください。
3PプラグにGNDが接続されるコンセントを使用する場合は不要です。

入力ヒューズ
DIRECT出力、あるいはBACK UP出力より過電流を流した場合、このヒューズが切れることがあります。

出力ヒューズ
BACK UP出力より過電流を流した場合、このヒューズが切れることがあります。

信号出力コネクタ※2

BACK UP
出力アウトレット
入力が遮断されてもバックアップ回路が作動し出力は遮断されません。

※1 POWERスイッチ、BACK UPスイッチ

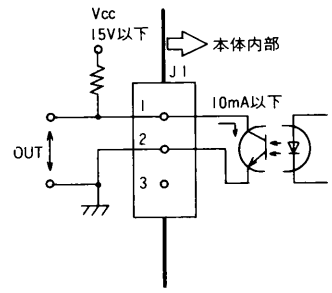
	POWERスイッチ	BACK UPスイッチ	状態
使用時	ON	ON	○バッテリ充電 ○停電時バックアップ
出力を遮断する時	ON	OFF	○バッテリ充電 ○出力遮断 ○DIRECT出力は切れません
入力を供給せず長時間使用しない時	OFF	どちらでもかまいません	○全回路停止

※2 信号出力コネクタ；J1

この端子より停電検出信号が取り出せます。

停電(検出回路が動作している)状態では内部のトランジスタがオンとなり、TTL-Lレベル(0.4V以下)になります。この時のシンク電流は最大10mAです。入力が正常な時は内部トランジスタはオープン状態です。この端子に印加する電圧は15V以下としてください。

コネクタオプション
"PCU-EC2" が必要です。



〈操作方法〉

1.前図の様に結線します。

2.各動作状態は前面パネル上のランプで下図の様に表示されます。

動作状態	表示	ブザー	説明
① 電源投入	INTERRUPT 点滅 点滅	ー ー ー ー ー (断続音)	後面のPOWERスイッチ及び前面のBACK UPスイッチをONにすると最初赤ランプが点滅し、約3秒後②のモードに移ります。
② 充電中 ⬇ 充電完了	CHARGE 点滅 CHARGE UP 点灯		内部バッテリの充電中は緑ランプの点滅(CHARGE)となります。充電が完了すると緑ランプの点灯(CHARGE UP)となります。
③ 停電 ⬇ 過放電	INTERRUPT 点滅 EMPTY 点灯	(断続音) ー ー ー ー ー ⬇ ーーーーー (連続音)	赤ランプの点滅(INTERRUPT)となり、ブザーが断続音で鳴ります。停電バックアップが長く続くとブザーが連続音に変り約30秒後に出力は遮断します。※
④ 復電	CHARGE 点滅		停電から復電すると②の状態にもどります。

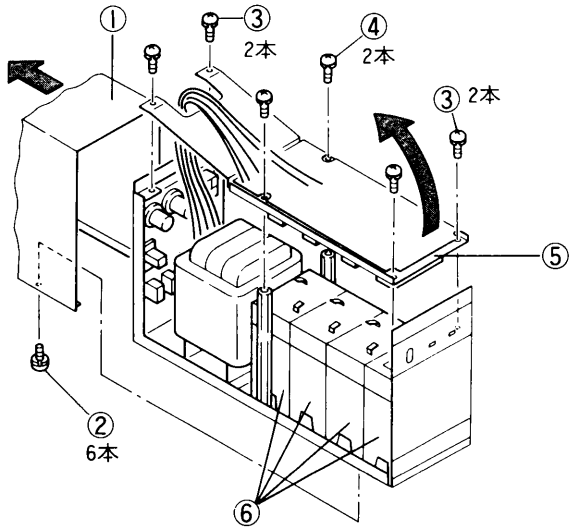
※本機を再度動作させる場合は、一旦POWERスイッチをOFFにもどしONにしてください。

バッテリ交換について

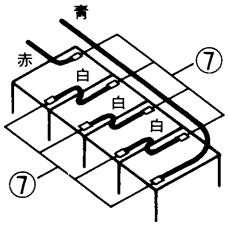
お手数ですがバッテリはお客様にて交換して頂きます。
交換バッテリの要求の際には代理店、当社営業担当者、もしくは当社商品技術部へご連絡ください。

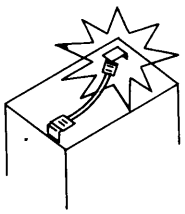
〈バッテリ交換方法〉（⊕のドライバが必要です。）

1. POWERスイッチをOFFにし、電源コードを抜いてください。
2. 本体のカバー(①)をはずします。カバーは本体の底面のビス(②)(6本)をはずし、カバーを矢印の方向⇦にずらすと簡単にはずれます。



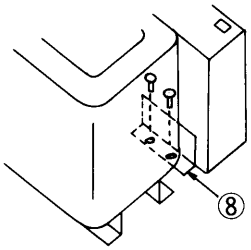
3. 本体内部の6本のビス(③と④)をはずし板金(⑤)を⇦の方向に持ち上げて下さい。
4. バッテリに接続されている8ヶ所の配線(⑦)をすべてはずします。



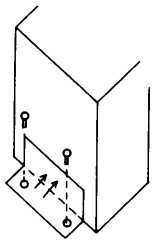


注)バッテリの端子間はショートすると<u>大変危険です。</u>
充分注意してください。

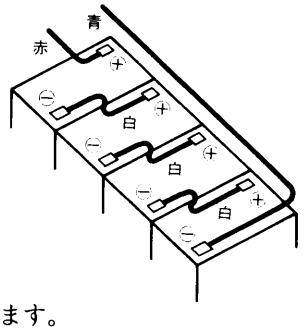
5. バッテリを止めている金具(⑧)をゆるめ4個のバッテリを本体から外してください。



6. 新しいバッテリ4個を取付けます。
7. この際、金具(⑧)をバッテリに押し付けながら取付けます。
8. 下図の様に配線します。



注)絶対に極性を間違えない様にしてください。



9. 板金(⑤)を取りつけます。
10. 本体カバー(①)を取りつけます。
11. 取付完了後、前記〈ご使用上の注意〉2項の方法で動作の確認を行なってください。

サービス登録カードについて

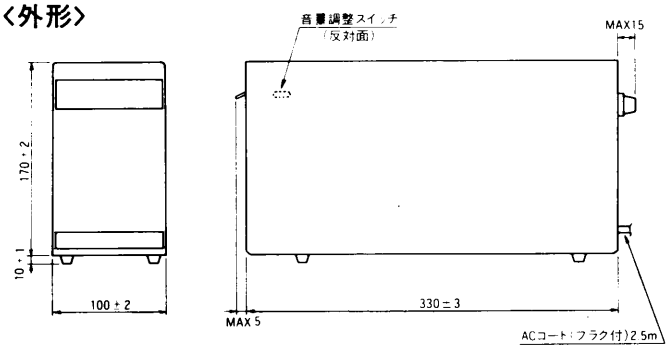
バッテリの寿命は約3年といわれております。当社ではお客様に安心して本機をお使い頂くため、バッテリの交換時期を表示し、かつ交換時期のご案内をするために郵便ハガキを同封しています。誠に勝手ながらこの郵便ハガキに必要事項をご記入の上、ご返送ください。

注) 正常でない使い方をすると、バッテリの寿命が短かくなり変換時期以前に交換が必要な場合もありますのでご注意ください。

仕　様

	仕　様
交流入力	100V±10%　1φ　50/60Hz
消費電力	15VA以下(充電時、但し直送出力は含まず。)
停電時出力	矩形波55Hz±10% コンデンサインプット負荷に対してはAC100V±10%相当
出力容量	200VA(BACK UP、DIRECT出力とも。但し、両出力の合計は300VA)
バックアップ時間	8分以上(規定負荷時) ※
切換時間	20msec以下
充電時間	約20時間(完全放電時)
使用周囲温度湿度	0～40℃　10～90%RH(非結露)
付属品	取扱説明書　1部
	出力ヒューズ　1本　(3A)
	入力ヒューズ　1本　(5A)
	2P-3P変換プラグ　1個
	サービス登録カード　1枚

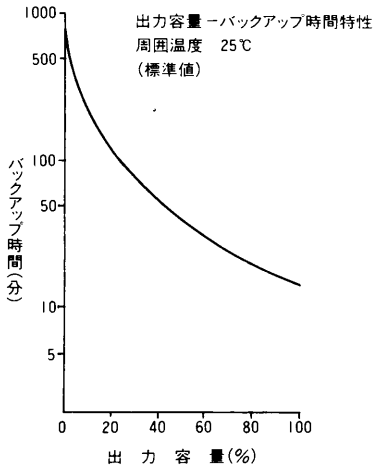
〈外形〉



重量約9Kg

※バックアップ時間について

本機のバックアップ時間は負荷電流、温度、バッテリの使用期間により異なります。



——保証——

この製品は、菊水電子工業株式会社の厳密な試験・検査を経て、その性能は規格を満足していることが確認され、お届けされております。

弊社製品は、お買上げ日より1年間（但し、電子管類・メカニカルチョッパ類は、6ヶ月間）に発生した故障については、無償修理いたします。

但し、次の場合は有償で修理させていただきます。

1. 取扱説明書に対して誤ったご使用、及びご使用上の不注意による故障、損傷。
2. 不適当な改造・調整・修理による故障及び損傷。
3. 天災・火災・その他外部要因による故障及び損傷。

なお、この保証は日本国内に限り有効です。

——お願い——

修理・点検・調整を依頼される前に、取扱説明書をもう一度お読みになった上で再度点検していただき、なお不明な点、異常がありましたらお買上げ元、又は下記にお問合せください。